

千寿の郷 かわら版

■ ホームページ → <http://senjyunosato.kenwa.or.jp>
■ Twitter → <https://twitter.com/senjyunosato>

【千寿の郷ブログ】

こちらのQRコードより→



掲載しきれなかった写真はブログに掲載予定!!

春爛漫、心も踊る季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。桜並木でお花見をしましたのでご紹介させていただきます。

千寿の郷 お花見

今年も3月末から4月上旬にかけて、デイケア・入所共にお花見をしに疎開道路まで外出をしました。今年例年に比べ、10日前後も桜の開花が早かったそうです。

今年桜がキレイに満開になってから、関東地方は天気が悪い日が多く、なかなか皆さんとお花見へ行くことが出来ませんでした。無事にお花見に行くことが出来るのか不安でしたが、雨の晴間をみて出かけたことで、何とか今年も皆さんとキレイな桜を見ることが出来て一安心です。余談ですが、疎開道路の柳原歯科付近の桜の木が1本腐ってしまったとのことで、切り倒してしまっただけで、切り倒してしまっただけで、今年の桜の見え方を少し心配しましたが、満開の桜を見ることが出来ました。

また来年も満開の桜を皆さんと一緒に見るのを楽しみにしております。

(千寿の郷 デイケア職員 田中 義雄)



お孫さんが花嫁姿を見せたいと、
ウェディングドレスで駆けつけてくれました！
しっかり手を握りしめ、涙する三浦美知子さん(92歳)

普段は目を閉じていることの多い三浦さんですが、この日はぱっちり目を開けて、お孫さんの美しい姿に見とれていらっしゃいました。

千寿の郷で、こんなに感動する場面に遭遇できるなんてと幸せな気持ちになりました。



利用者紹介

2階入所 橋本 洋子様 (83歳)



昭和14年、栃木県下都賀郡に生まれました。中学を卒業後、上京され大工さんのご主人と結婚して二人の男の子を育てました。

橋本さんは旧柳原病院で看護助手として長年、働いてきた私たち職員の大先輩です。病院では患者さんに付き添ってお世話をしたり、お掃除や洗濯など何でもこなしました。「大変なことはたくさんあったけど、つらいことはなかったよ」と。きっと働き者だったんですね。千寿の郷でも、タオル畳みを手伝って頂いています。その慣れた手つきは、これまでのご苦勞の賜物です。

仕事で忙しいご主人は不在がちでしたが、その代わり子どもたちが、家事をよく手伝ってくれたといいます。左手にきらりと輝く指輪はご主人に買ってもらったとにっこり。

旅行が好きで「あちこち行ったねえ。また鬼怒川温泉にも行きたいなあ」と話してくれました。



季節の貼り絵



そよ風に舞い散っていく桜の花びらも、とってもきれいですね。地面にもピンク色のサクラの絨毯が敷き詰められました。

まもなく新緑の季節を迎えます。初々しい若葉も、すがすがしい気持ちにさせてくれますね。

季節の言標 【卯月】

花祭り

甘茶注ぎ 願掛ける

穀雨(こくう)降り

豊作願い 神拝む

栄螺(さざえ)焼く

壺は何処かと

子ども聞く

鯉(にしん)来て

その群れの上

カモメ飛ぶ

不動様

深川メシで 御満悦

貝合わせ

主役は古来(こらい)

蛤(はまぐり)だ

入所利用者 青田武志様